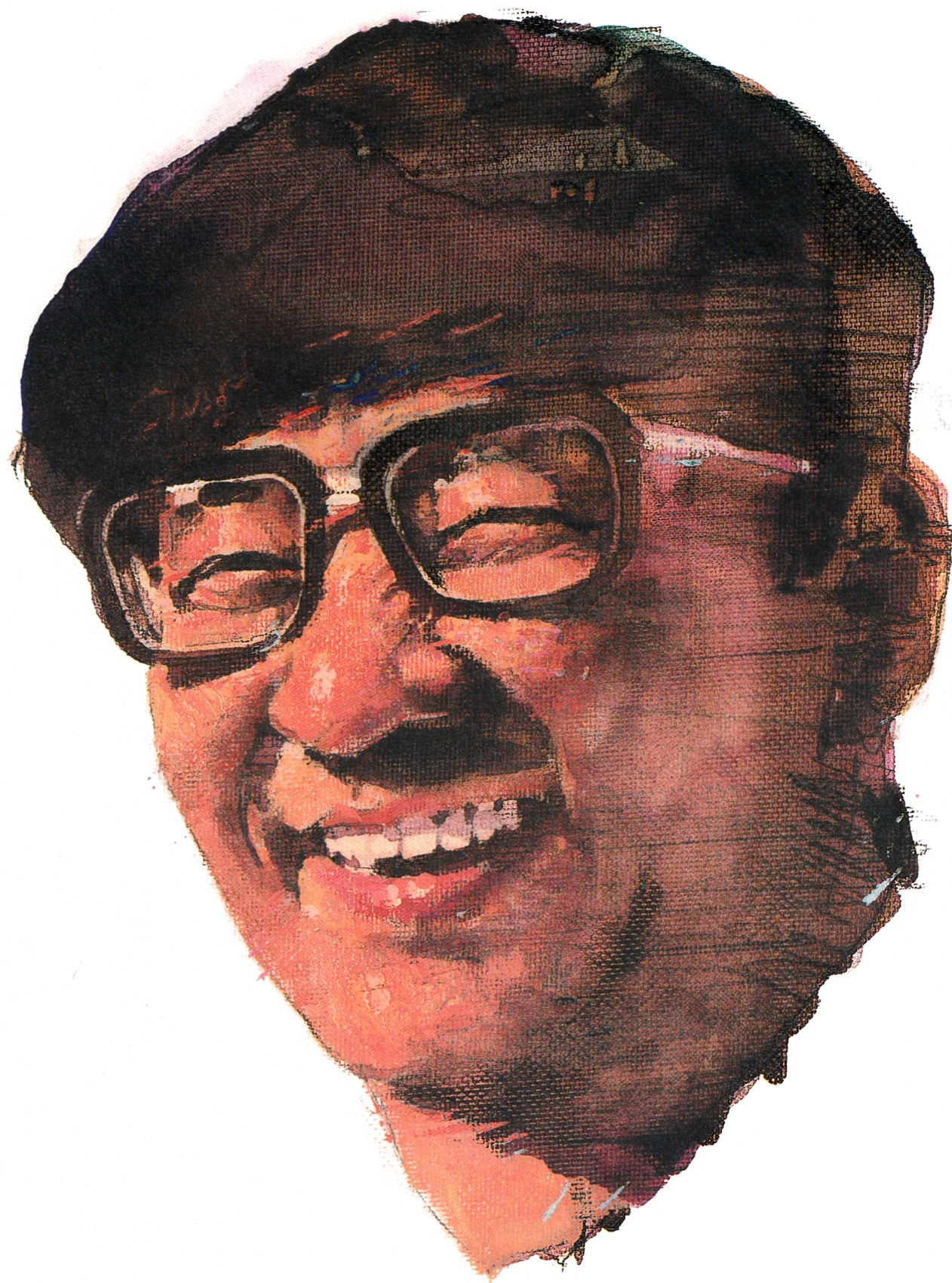
株式会社手塚プロダクション会社案内

TEZUKA PRODUCTIONS CO., LTD. BUSINESS GUIDE

生命はかけがえのないもので、そして人類と同じように価値ある生命が自然界に満ち、それらが密接にありとあらゆる形で相互に生かしあっていると、また地球は人類はもちろんのこと、生物にとって絶対不可欠な星であることを熱意をもって語りかけていきたいと思います。
このあたりまえなことの感動を何度も呼びさまさなければならないのはぼくたち大人自身だろうと思われます。

(ガラスの地球を救え)より

Tezuka Osamu

Biography of Osamu Tezuka with Tezuka Productions

1928 11月3日、大阪府豊能郡豊中町(現大阪府豊中市)で、手塚粲、文子の長男として生まれ、治と命名される。

1933 兵庫県川辺郡小浜村(現宝塚市御殿山)に引っ越す。

1935 大阪府立池田師範付属小学校(現大阪教育大学付属池田小学校)に入学。

1939 昆虫採集に夢中になる。平山修次郎著『原色千種昆虫図譜』を見て"オサムシ"という虫を知り、"手塚治虫"というペンネームにする("オサム"と読ませるようになったのは、1950年頃から)。

1941 大阪府立北野中学校(現北野高校)入学。

1945 大阪大学付属医学専門部入学。

1946 デビュー作の4コママンガ「マアチャンの日記帳」の連載が『少国民新聞』(のち毎日小学生新聞)大阪版で始まる。

1947 酒井七馬原作の長編マンガ「新宝島」刊行。版を重ね40万部を売りつくす。

1948 『ロストワールド』刊行。

1950 島田啓三氏を中心に結成された東京児童漫画会(児漫長屋)に入会する。学童社の加藤謙一氏と出会い、「ジャングル大帝」を『漫画少年』に連載開始。

1951 「アトム大使」を『少年』に連載。翌年から、脇役にすぎなかったアトムが主人公となり、「鉄腕アトム」として長期連載されることになる。大阪大学卒業。

1952 仕事の場を東京に移し、新宿区四谷に下宿する。

1953 都内豊島区椎名町のトキワ荘へ引っ越す。「リボンの騎士」を『少女クラブ』に連載開始。

1954 都内豊島区雑司が谷の並木ハウスへ引っ越す。

1955 連続ドラマ「リボンの騎士」をラジオ東京で放送。

1958 「びいこちゃん」「漫画生物学」で小学館漫画賞受賞。東映動画の嘱託になり、「西遊記」の原案構成、演出を受け持つ(アニメーションの最初の仕事)。

1959 10月、岡田悦子と結婚。『鉄腕アトム』がフジテレビ開局番組でドラマ化。

1960 都内練馬区富士見台に家を新築。北杜夫氏と東映動画「シンドバッドの冒険」の脚本に参加。

1961 奈良医大にて「異形精子細胞における膜構造の電子顕微鏡的研究」(タニシの精虫の研究)で医学博士の学位をとる。6月、手塚治虫プロダクション動画部設立(のち株式会社虫プロダクションとして正式に発足)。8月、長男眞誕生。「ふしぎな少年」がNHKテレビでドラマ化。「ごめんねママ」がTBSテレビでドラマ化。

1962 実験アニメーション「ある街角の物語」完成。11月、銀座ヤマハホールにおける「虫プロダクション第1回作品発表会」で「おす」「鉄腕アトム」第1話とともに上映。東映動画「わんわん忠臣蔵」の絵コンテ執筆。

1963　1月から、国産初のテレビアニメーション「鉄腕アトム」がフジテレビ放映開始、高視聴率をあげる。9月、「アストロ・ボーイ」というタイトルで「鉄腕アトム」をアメリカNBCテレビが放映。「ある街角の物語」で芸術祭奨励賞、毎日映画コンクール大藤信郎賞、ブルーリボン教育文化映画賞受賞。

1964　ニューヨーク世界博に行き、ウォルト・ディズニーと会う。4月、長女るみ子誕生。漫画集団同人となる。「鉄腕アトム」で、第2回テレビ記者会賞特別賞受賞。

1965　「鉄腕アトム」で、厚生大臣より表彰を受ける。8月、アメリカ、ヨーロッパ旅行。UPAスタジオ、ハンナ・バーベラ・プロなどを訪ねる。10月から、国産初のカラーテレビアニメーション「ジャングル大帝」をフジテレビで放映開始。

1966　「ジャングル大帝」で、テレビ記者会賞特別賞受賞。9月に虫プロ商事が発足し、12月から、雑誌『COM』を創刊、「火の鳥」を連載開始。11月、実験アニメーション「展覧会の絵」公開。特撮テレビ映画「マグマ大使」がフジテレビで放映。鉄腕アトムがプロ野球球団「サンケイ・アトムズ」のシンボルマークに採用される（のちに「ヤクルト・アトムズ」になる）。

1967　「展覧会の絵」で、芸術祭奨励賞、毎日映画コンクール大藤信郎賞、ブルーリボン教育文化映画賞、アジア映画祭特別部門賞受賞。劇場版「ジャングル大帝」で、ベネチア国際映画祭サンマルコ銀獅子賞受賞。「鉄腕アトム」ほか諸作品で、放送批評懇談会ギャラクシー賞受賞。「新ジャングル大帝進め!レオ」で、日本テレフィルム技術賞受賞。漫画集団の世界一周旅行に参加、モントリオール万国博などを見学。

1968　1月、漫画制作のため**株式会社手塚プロダクションを設立**。

1969　6月、劇場用長編アニメーション「千夜一夜物語」公開、大ヒット。次女千以子誕生。

1970　「火の鳥」で講談社出版文化賞（児童まんが部門）受賞。大阪万国博でフジパンロボット館をプロデュース。「やさしいライオン」で毎日映画コンクール大藤信郎賞受賞。

1970　虫プロダクション社長を退任。手塚プロダクション制作の連続テレビアニメーション「ふしぎなメルモ」を朝日放送にて放送開始。

1973　沖縄海洋博の政府館（アクアポリス）展示プロデュースを引き受ける（海洋博開幕は1975年）。

1974　都内杉並区下井草へ引っ越す。

1975　「ブッダ」「動物つれづれ草」で、文春漫画賞受賞。「ブラック・ジャック」で、日本漫画家協会特別賞受賞。

1977　「三つ目がとおる」「ブラック・ジャック」で講談社漫画賞受賞。6月、講談社から「手塚治虫漫画全集」全300巻の刊行開始。「瞳の中の訪問者」のタイトルで「ブラック・ジャック（春一番）」が東宝映画化。メキシコ、ペルー、イースタ島などへ取材旅行。

1978　8月、初の2時間スペシャルテレビアニメーション「バンダーブック」を日本テレビで放映。「火の鳥（黎明編）」が、実写とアニメーションの合成で東宝映画化。レオが西武ライオンズのシンボルマークに採用される。日本アニメーション協会の初代会長になる。

1979　児童漫画の開拓と業績により、巌谷小波文芸賞受賞。

1980　3月、長編アニメーション「火の鳥2772」東宝系で公開。同作品でラスベガス映画祭動画部門賞、サンディエゴ・コミック・コンベンション・インクポット賞受賞。国際交流基金のマンガ大使として渡米、国連本部、全米の大学で現代日本のマンガ文化について講演。「鉄臂阿童木」というタイトルで旧「鉄腕アトム」を中国中央電視台が放映。都下東久留米市へ引っ越す。

1981　「ブラック・ジャック」がテレビ朝日でドラマ化。

1983　「鉄腕アトム」の創造で、日本文化デザイン賞受賞。科学万博のマスコットマーク選定委員長となる。'85年ユニバーシアードのマスコット「ユニタン」をデザイン。手塚治虫漫画家生活40周年記念「手塚治虫の40年展」を全国各地で開催。

1984　「陽だまりの樹」で小学館漫画賞（青年・一般向け部門）受賞。3月、実験アニメーション「ジャンピング」が完成。同作品でザグレブ国際アニメーション映画祭グランプリおよびユネスコ賞受賞。10月、講談社「手塚治虫漫画全集」全300巻完結。

1985　漫画家生活40年、「手塚治虫漫画全集」完結により、講談社漫画賞特別賞受賞。4月、実験アニメ「おんぼろフィルム」が完成。同作品で第1回広島国際アニメーション映画祭グランプリ、バルナ国際アニメーション映画祭カテゴリー部門最優秀賞受賞。「ジャンピング」でバリャドリド国際アニメーション映画祭銀穂賞受賞。永年にわたるアニメーション映画制作の功労により、第1回東京国際映画祭テラ・ピナアニメフェスティバルにて表彰される。東京都民栄誉章受章。

1986　「アドルフに告ぐ」で、講談社漫画賞（一般部門）受賞。

1987　エッセイ「観たり撮ったり映したり」でキネマ旬報愛読者賞受賞。12月、実験アニメーション「森の伝説」1・4楽章完成。

1988　戦後漫画とアニメーション界における創造的な業績により朝日賞受賞。「森の伝説」で毎日映画コンクール大藤信郎賞、ザグレブ国際アニメーション映画祭CIFEJ賞（青少年映画賞）受賞。4月、埼玉県新座市のスタジオが完成し、手塚プロの製作部門が移転。

1989　2月9日、胃ガンのため死去。2月23日、政府より勲三等瑞宝章叙勲。3月2日、東京青山葬儀所で葬儀・告別式。約10000人のファンが別れを告げる。

1989　長年にわたるテレビ映像への貢献によりATP賞受賞。第10回日本SF大賞特別賞受賞。連続テレビアニメーション「青いブリンク」NHK、「ジャングル大帝」テレビ東京にて放送開始。

1990　日本漫画家協会賞文部大臣賞受賞。国立近代美術館で「手塚治虫展」開催。連続テレビアニメーション「三つ目がとおる」テレビ東京で放送開始。韓国で「ブッダ」出版、これを皮切りに各国で出版が始まる。

1992　立命館大学の壁画として「火の鳥」が描かれる。文庫版「アドルフに告ぐ」出版。舞台「陽だまりの樹」セゾン劇場で上演。

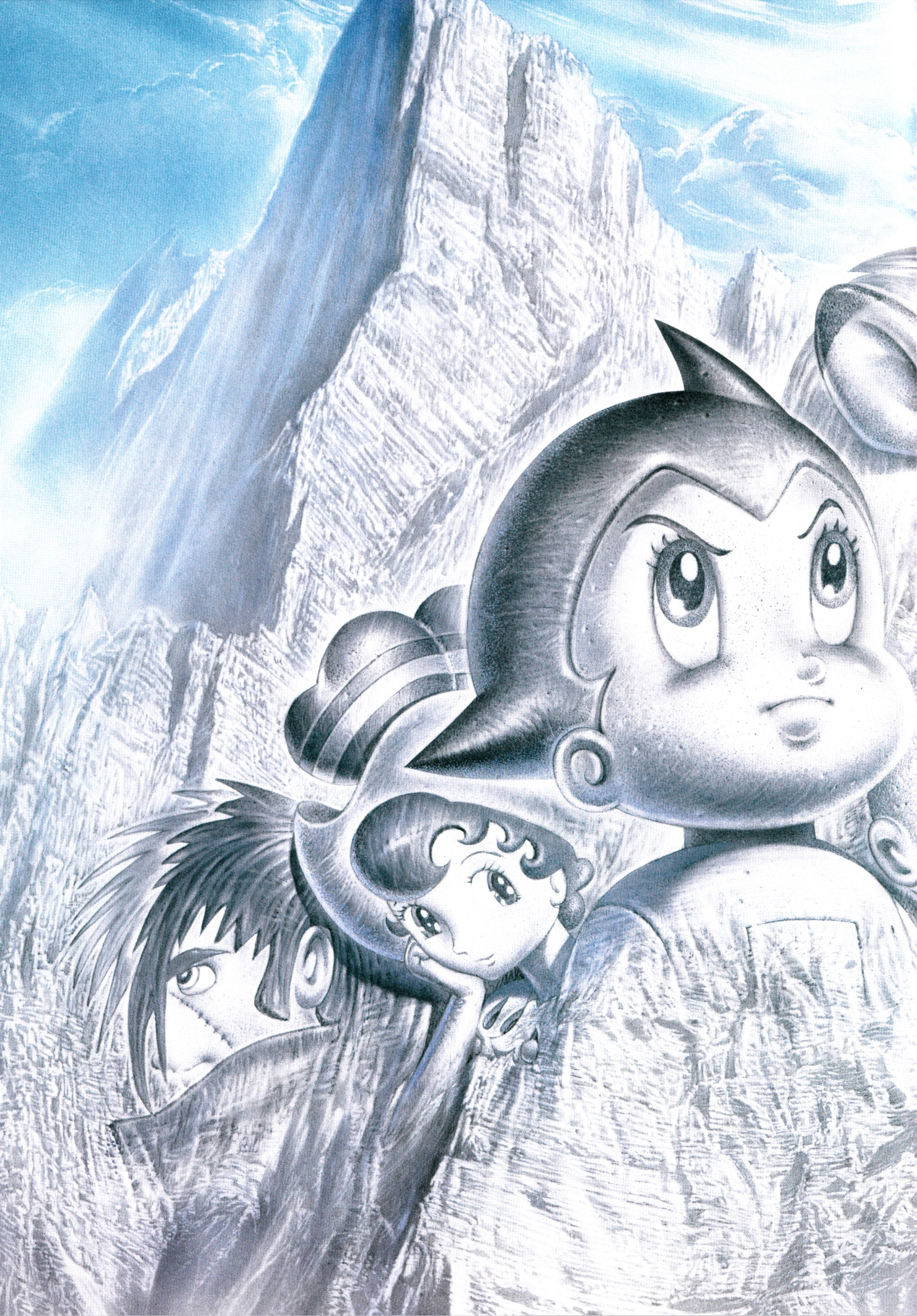
1993　オリジナルビデオアニメーション「ブラック・ジャック」「マグマ大使」発売開始。ラジオドラマスペシャル「アドルに告ぐ」TBSラジオ、ギャラクシー賞受賞。ラフォーレ原宿で「わたしのアトム展」開催。香港で手塚アニメ上映会開催。TBSラジオで連続ラジオドラマ「ブラック・ジャック」放送。

1994　俳優座で舞台「アドルフに告ぐ」上演。宝塚歌劇花組「ブラック・ジャック」グランドショー「火の鳥」上演。4月、宝塚市立「手塚治虫記念館」オープン。日生劇場で音楽劇「火の鳥」上演。第1回日米漫画家会議開催。

1995　台湾で「手塚治虫展」開催。菩提寺に漫画記念碑建立。3月手塚プロダクション本社移転。阪神淡路大震災の復興シンボルとして「火の鳥」採用。新宿・伊勢丹で「手塚治虫展」開催。第2回日米漫画家会議開催。

1996　大型テーマパーク手塚治虫ワールド研究会発足。WOWOWで2年間に及ぶ「手塚治虫劇場」放映開始。実写ビデオ「ブラック・ジャック」発売。ローマで「手塚治虫展」開催。インターネットにホームページを開設。第3回日米漫画家会議開催。劇場用アニメーション「ブラック・ジャック」全国松竹系公開。毎日映画コンクールアニメーション大賞受賞。

1997　手塚治虫記念切手発売。WOWOWで連続テレビアニメーション「聖書物語」放映開始。北京写楽スタジオオープン。6月、帝国ホテルで朝日新聞社主催第1回手塚治虫文化賞、贈呈式。劇場用アニメーション「ジャングル大帝」全国松竹系公開。手塚治虫漫画全集全400巻完結。

1998　1月、手塚治虫生誕70年・手塚プロダクション創立30周年記念パーティ。

Message

生きる歓びと感動を次代に――――。

手塚治虫の創作活動の軌跡はわが国のマンガ発展の歴史であり、同時にわが国のアニメーションの歩みでもありました。

45年の創作活動において、質、量ともにおよそ常人にはなしえない作品群を、手を抜くことなく次々と生み出しました。そして生涯、第一線で活躍。膨大なそれらの作品群に込められた手塚治虫のメッセージは夢とロマン、冒険と感動、自然そして人間賛歌、科学文明への警鐘でした。それは時間や国境を超えたとてつもなく大きく、また無限の拡がりを持つものとして私たちに訴えかけてきました。

その創造遺産と、問い続けたテーマは現在でも、手塚治虫と共に歩んだ私たち手塚プロダクションにしっかりと受け継がれ、脈々と流れ続けています。

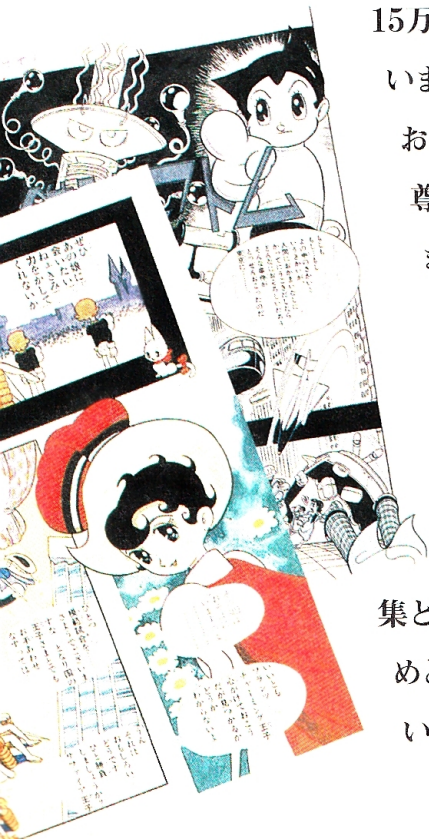
私達は手渡されたメッセージを、手塚治虫の心とともに出版事業・映像事業・アミューズメント事業をはじめ、さまざまな活動を通して、より多くの人々に拡げていきたいと考えています。

生きる歓びと感動を次代に向けて発信しつづけること、それが私達の使命です。

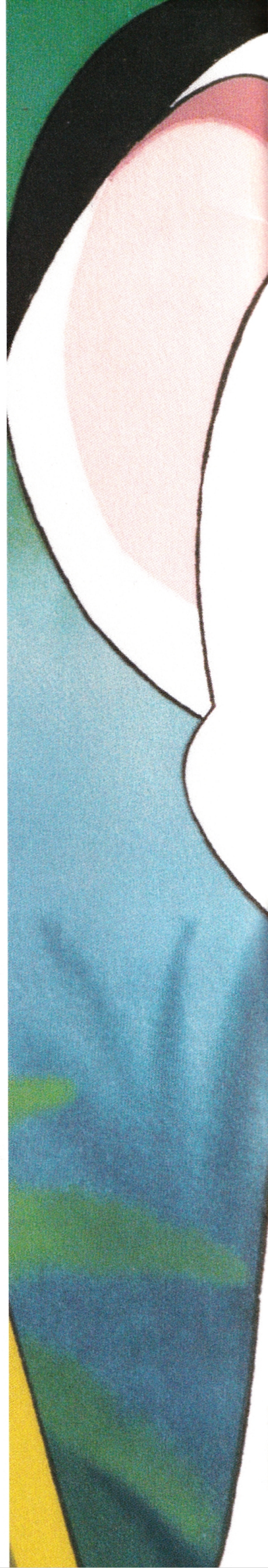
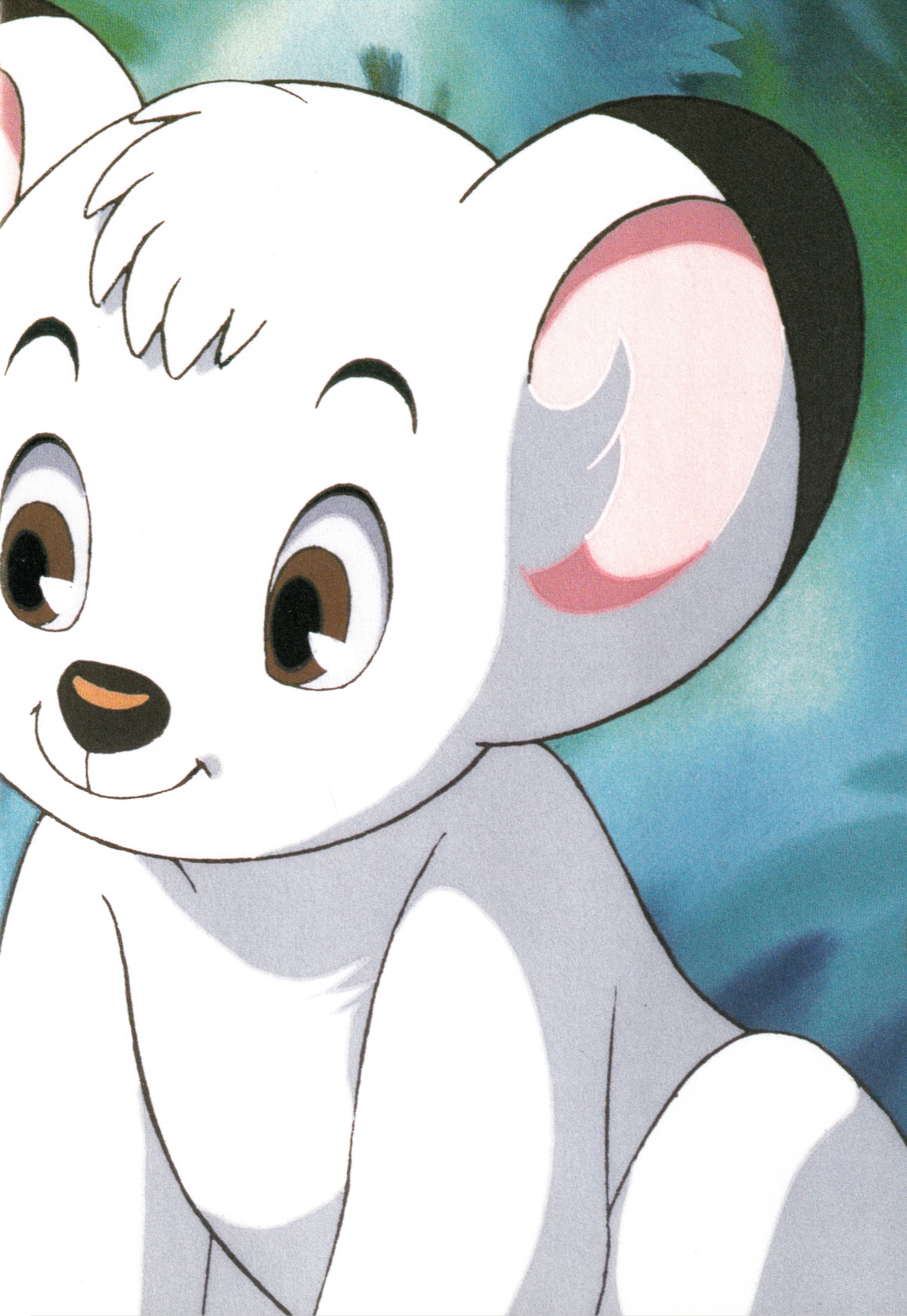
Publishing Division

生涯描き続けた手塚治虫の作品群を
ひとりでも多くの人たちに
知っていただきたい。
出版事業は私たちの大きな仕事です。

手塚治虫の45年にわたる創作活動は、サブカルチャーとしてのマンガを根底から覆しました。それはコミックでもカートゥーンでもない、世界に類を見ない日本独自の文化“マンガ”と呼ばれるものでした。手塚治虫の該博な知識とエンターティメント性豊かな表現によって、複雑なテーマやストーリーを誰もがわかりやすく共有できるヴィジュアルメディアとしてのマンガが誕生したのです。
それまでには、新しいマンガ創りの苦悩と第一人者であるがゆえのさまざまな困難がありましたが、マンガに賭ける手塚治虫の熱い情熱と、多くの読者に支えられることでそれを乗り越え、現代では欠かすことのできない情報メディアとしてのマンガ文化を築き上げたのです。今日、マンガやアニメーションが世界中に与え続ける影響力は、音楽や美術・小説といったジャンルをはるかに凌ぐ、わが国の文化財産ともなっています。1989年には私的なイベントとしてではなく国立近代美術館で開催された手塚治虫展は、マンガ史に特筆される出来事と言えるでしょう。
手塚治虫が生涯にわたり描きつづけたマンガは原稿にして15万枚。その作品群はあらゆる分野にわたっています。スピード感あふれるストーリーや楽しくおもしろい描写の中に自然の美しさや生命の尊さに対する手塚治虫の想いが込められています。SFマンガの中では科学が人間にとって万能でないことを語りかけます。子どもたちには自由奔放な夢とロマンの世界を、青年たちには永遠のテーマを問いつづけました。そのような手塚治虫の世界をより多くの方に知っていただくために、個人全集としては世界最大のマンガ全集の刊行をはじめとして、国内外で出版活動を積極的に進めています。

火の鳥
ASTRO BOY
Adolf
鉄腕アトム
手塚治虫
雨ふり小僧
きりひと讃歌
ブッダ
ブッダ
BLACK JACK
ルードウィヒ・B
巨匠の絶筆!
ブラック・ジャック 2
ブラック・ジャック 4
HINOTORI
火の鳥
HINOTORI
火の鳥
ふしぎなメルモ
ユニコ
TEZUKA OSAMU

Visual Media Division

日本で初のテレビアニメーションづくりを原点に
劇場用アニメーション、ビデオ、CG、
さらなる新しいメディアへと
今、私たちはビジュアル映像の
新世界を推進します。

1963年、国産初のテレビアニメーションシリーズとして「鉄腕アトム」の放送が開始されました。それは世界でも初の30分のストーリー・アニメーションであり、そして、手塚治虫がマンガと変わらない情熱を注ぎ込んだアニメーションの大きな第一歩でもありました。また、実験的な作品からCM、劇場用作品と幅広い分野での活動は、アニメーションの可能性をどこまでも追求したいという手塚治虫の熱気が満ちていました。
私たち手塚プロダクションは、このかけがえのない財産を受け継ぎ、手塚治虫と共に培った映像制作のノウハウと想いを基に、今の時代にふさわしい新しい技術も織り込みながら映像事業、音楽事業も含めより広く展開していきます。
イタリアとの合作アニメーション「聖書物語」をはじめ、近年では、 1996年劇場用アニメーション「ブラック・ジャック」、1997年の「ジャングル大帝」と公開作品は常に話題を集め、その革新的なアニメーションづくりの手法と共に大きな反響を呼んでいます。さらにマルチメディアに対応するエンターティメントの開発を進め、世界中に発信します。

Character & License Division

私たちは、手塚作品のキャラクターのライセンス提供をはじめ、オリジナルキャラクターの開発を積極的に進めています。

これまでに、膨大な手塚作品の中から1,000を超える個性豊かで、親しみあふれるキャラクターが生み出されました。それぞれが魅力的で強烈な印象を与えつづけるキャラクター達は、出版やテレビアニメーションを通じて現在も親しまれつづけています。その中から、手塚治虫は「鉄腕アトム」をはじめとし、数々のライセンス・ビジネスに取り組みました。それらは、今も多くの企業の顔やキャンペーンのメイン・ヴィジュアルとして、また生活の中の商品として人々に語りかけています。

手塚治虫はまた、企業や商品だけではなく"つくば万博"や"花博""神戸ユニバーシアード"など数多くの公共的なプロジェクトにも参加。あたたかいまなざしで子どもたちを見つめるプロデューサーとして、子どもへの愛情、子どもへの夢をキャラクター制作や監修という作業に反映させてきました。その精神は手塚プロダクションにも受け継がれ、あの地震災害の神戸復興のボランティア活動に生かされています。

私たち手塚プロダクションは、そのような手塚治虫の熱くもあたたかい心のこもった良質なライセンス・ビジネスを進めていきたいと考えています。キャラクターライセンスに関する豊富なノウハウを生かして、オリジナルキャラクターの開発というニーズにも対応。キャンペーンやイベント等の成功のお手伝いをするだけではなく、オリジナル商品の開発やショップ展開も試みています。

JUNGLE EMPEROR LEO
ASTRO BOY
DA COLLECTION
vol.2
手塚治虫
オサムとムサシ
JUNGLE EMPEROR LEO
ASTRO BOY
ASTRO BOY
ASTRO BOY
EMPEROR LEO
MIGHTY ATOM

手塚治虫が生み出した様々

1951年「アトム大使」で
デビュー。10万馬力の
ロボットとしての大活躍は
有名だが、「世界を滅ぼす男」
などでは人間の少年
として登場する。

アトム

事件解決の
プレゼントにお茶の水博士が
造った妹。兄思いだが
10万馬力のおてんばぶりが
原因で、よく事件に
まきこまれる。

ウラン

「鉄腕アトム」での
博士役であまりにも有名。
トレードマークの大きな鼻は、
実は手塚治虫のペンが
すべったのが原因だという。

お茶の水博士

最古参のスターで
本名は伴俊作。
若ハゲ、若シラガで
神田生まれの江戸っ子。
常にタフで行動的。
私立探偵として
数多くの作品に
出演している。

ヒゲオヤジ

時空間を超えて
存在する宇宙生命体。
手塚治虫の
ライフワークたる
壮大なドラマの
狂言回し役。
その生き血をのめば、
不老不死に
なるという。

火の鳥

理知的でクールな
マスクで人気がある。
初期作品ではケンいちと並ぶ
少年ヒーロー・キャラクター
だったが、「バンパイヤ」での
悪役で新生面を
ひらいた。

ロック

少年朝雲昭が
第二次大戦中に開発された薬品
"ビッグX"によって
巨大化した姿。
昭は"ビッグX"を使って、
世界征服を狙う
ナチス同盟を
倒すべく戦う。

ビッグX

手塚版釈迦物語
「ブッダ」の主人公。
シャカ族の王子だが、
出家して長い修行の
旅にでる。
悩める求道者として、
弟子たちとともに
布教の旅を
つづける。

ブッダ

生き残った
トリトン族の人魚。
生後五か月で、
ポセイドン族に
いじめられているところを
発見される。
イルカたちに育てられた後、
トリトンと結婚する。

ピピ子

海を支配する
ポセイドン族に
滅ぼされかけた
トリトン族の生き残り。
赤ん坊のとき人間に拾われて
育てられる。
成長し、出生の秘密を知ると
戦いに出発する。

トリトン

古代に高度な文明で
栄えながらも滅びた
三つ目族の子孫。
額のバンソウコウをはがすと
第三の目が輝きだし、
恐ろしい超能力を
発揮する。

写楽保介

1947年
「新宝島」でデビュー。
初期の手塚漫画に
多くの主演作を残す。
中期以後では
「鉄腕アトム」で
アトムの級友や、
「ケン1探偵長」
などで活躍。

ケンー

満月の夜に月を見ると
狼に変身してしまう、
バンパイヤ族のひとり。
狼になったときは
凶暴な野性にもどる。
変身能力を
ロックに知られて
悪用されてしまう。

トッペイ

作者本人。
大寒鉄郎を
名乗ることもある。
やたらと登場しては、
ひたすらドタバタする。
「バンパイヤ」
「サンダーマスク」などで
熱演をふるう。

手塚治虫

ジャングルの王で、
人間からは魔物と恐れられている
白いライオン。
ハム・エッグに捕らえられた
妻を助けようとして
殺されてしまう。

パンジャ

パンジャの子。
母親が動物園へ送られる途中の
船中で生まれるが、
ジャングルへ帰るために
海にとびこむ。
人語を解し、ジャングルに
人間文明を導入する。

レオ

ストーリーには
関係なく、
唐突に現れる
ギャグ専用キャラクター。
いかなる場面に登場しても
「おむかえでごんす」
としか言わない。

スパイダー

深刻なシーンなどに
突然登場する。
キノコの一種で
ガスを発し、
頭から子供を生み、
スープに入れて食べると、
冬の季節料理として
珍味この上なし。

ヒョウタンツギ

マグマ大使の妻として
アースが造ったロケット人間。
「ブラック・ガロン編」では
無機増殖術という
分身術でゴアを苦しめ、
内助の功を発揮した。

モル

マグマとモルの
一人息子。勇気のある
よい子がほしいという
二人のたっての希望に、
村上まもる少年をモデルに、
アースが造った
ロケット人間。

ガム

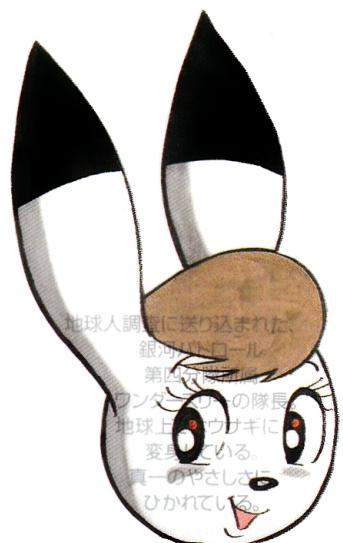
ンなキャラクターの一例です

手塚治虫が生み出した様々

々なキャラクターの一例です

サファイア

チンク

悟空

ボッコ

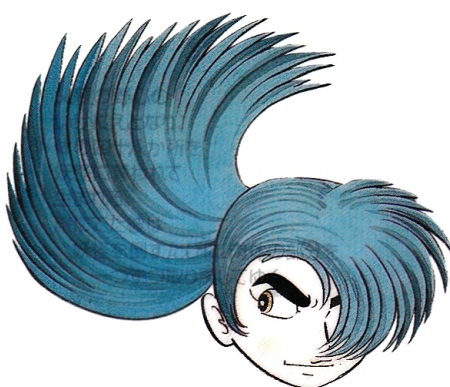
ユニコ

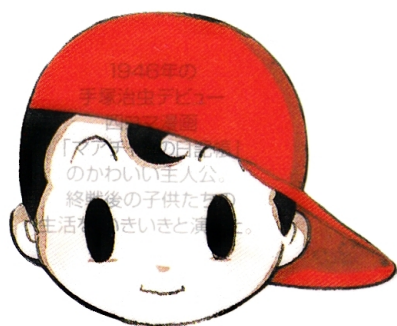
メルモ

どろろ

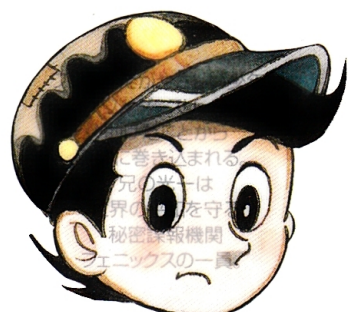
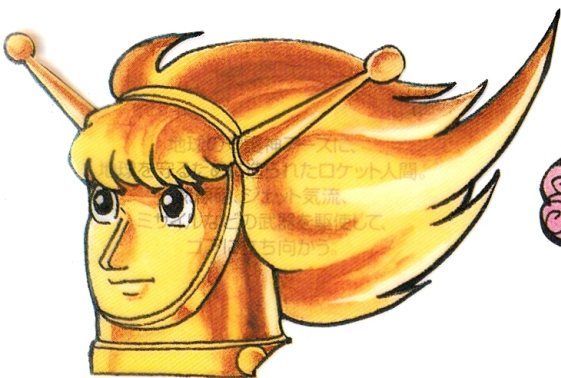
プッコ

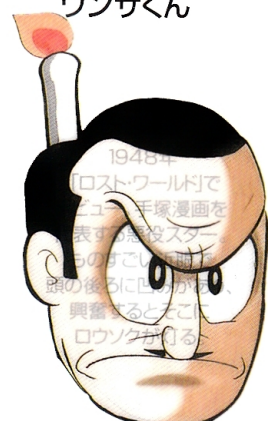
ブラック・ジャック

ピノコ

百鬼丸

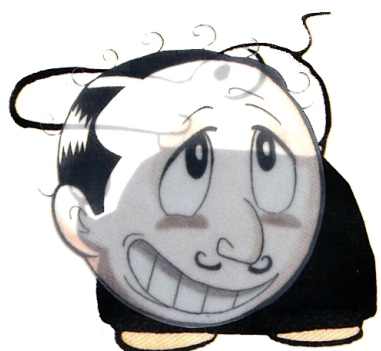
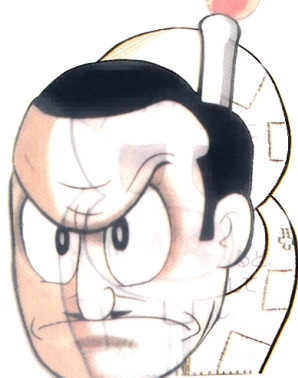
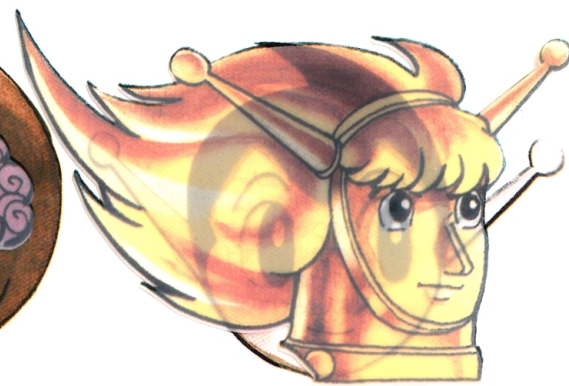
ノッコ

マアチャン

ヤンマ

ワンサくん

星真一

マグマ大使

ゴア

アセチレン・ランプ

ハム・エッグ

手塚治虫が生み出した様々

なキャラクターの一例です

天使のチンクのいたずらで、
男と女の二つの心を持って
生まれたシルバーランドの王女。
華麗な変身を見せながら、
国を乗っ取ろうとする
悪人と戦う。

サファイア

いたずらが神様の怒りにふれ、
天国を追い出された天使。
許してもらうには、
サファイアに飲ませた
男の子の心を天国に
持ち帰らなければ
ならない。

チンク

手塚版西遊記
「ぼくの孫悟空」の主人公。
天竺へお経をとりに行く
三蔵法師の弟子となり、
お供をすることになる。
途中、襲いかかる
妖怪たちを退治する。

悟空

地球人調査に送り込まれた、
銀河パトロール
第四分隊所属
ワンダースリーの隊長。
地球上ではウサギに
変身している。
真一のやさしさに
ひかれている。

ボッコ

ユニコーンの子供。
人間にはなつきにくいが、
一度なつけばその人間に
永遠の幸福をもたらすと
いわれている。
お人よしで
すぐだまされるのが
弱点。

ユニコ

天国に行った
おかあさんからもらった
ミラクルキャンディーを
食べて変身して、
弟の世話をしたり、
人助けをしたり、
いたずらをしたり
大活躍する。

メルモ

戦国の世をたくましく
生きるどろぼう。
百鬼丸の腕にしこまれた
刀を狙ってつきまとう
うちに、奇妙な友情が
めばえていく。
じつは女の子。

どろろ

ワンダースリーの
メンバーで中尉。
地球上ではカモに
変身している。
頑固で怒りっぽく、
地球人をなかなか
信用しようとしない。

プッコ

本名は間黒男。
無免許で法外な報酬を
要求する非情の医師。
しかし仕事には全力を傾け、
その天才的な手術の腕で
数々の難病、奇病から
患者を救う。

ブラック・ジャック

ブラック・ジャックの
助手であり、
娘でもあり自称奥さん。
実は双子として
生まれるはずだった
畸形嚢腫から
臓器を取りだし、
再生した十八歳の女性。

ピノコ

父親の野心の
いけにえとなり、
体の四十八か所を
妖怪に奪われて
生まれる。
旅にでた彼は
妖怪を倒すたびに、肉体の部分を
一つずつ取り戻してゆく。

百鬼丸

ワンダースリーの
メンバーで兵長。
地球上ではウマに
変身している。
優秀なエンジニアで、
どんなガラクタ
からでも
必要な機械を
作りだすことが
できる。

ノッコ

1946年の
手塚治虫デビュー
四コマ漫画
「マアチャンの日記帳」
のかわいい主人公。
終戦後の子供たちの
生活を、いきいきと演じた。

マアチャン

人間以上の高度な
文明をもつ、
ギドロンに造られた
昆虫と人間との交配体
"ミクロイド"のひとり。
ギドロンの陰謀を
人類に警告すべく
旅に出る。

ヤンマ

生まれてすぐ
親からひき離され、
そのまま野良犬として
暮らすようになる。
生きる術として
身につけた、
お金をほりあてる
という特技がある。

ワンサくん

ワンパクだがやさしい少年。
ワンダースリーを
助けたことから
事件に巻き込まれる。
兄の光一は
世界の平和を守る
秘密諜報機関
フェニックスの一員。

星真一

地球の守護神アースに、
地球を守るために造られたロケット人間。
熱線砲、ジェット気流、
ミサイルなどの武器を駆使して、
ゴアに立ち向かう。

マグマ大使

「マグマ大使」に登場する、
数々の星を乗っ取ってきた宇宙人。
地球征服を狙い様々な異生物で地球を襲う。
冷酷非情な悪の権化だが
子供には弱い。

ゴア

1948年
「ロスト・ワールド」で
デビュー。手塚漫画を
代表する悪役スター。
ものすごい近眼で
頭の後ろに凹みがあり、
興奮するとそこに
ロウソクが灯る。

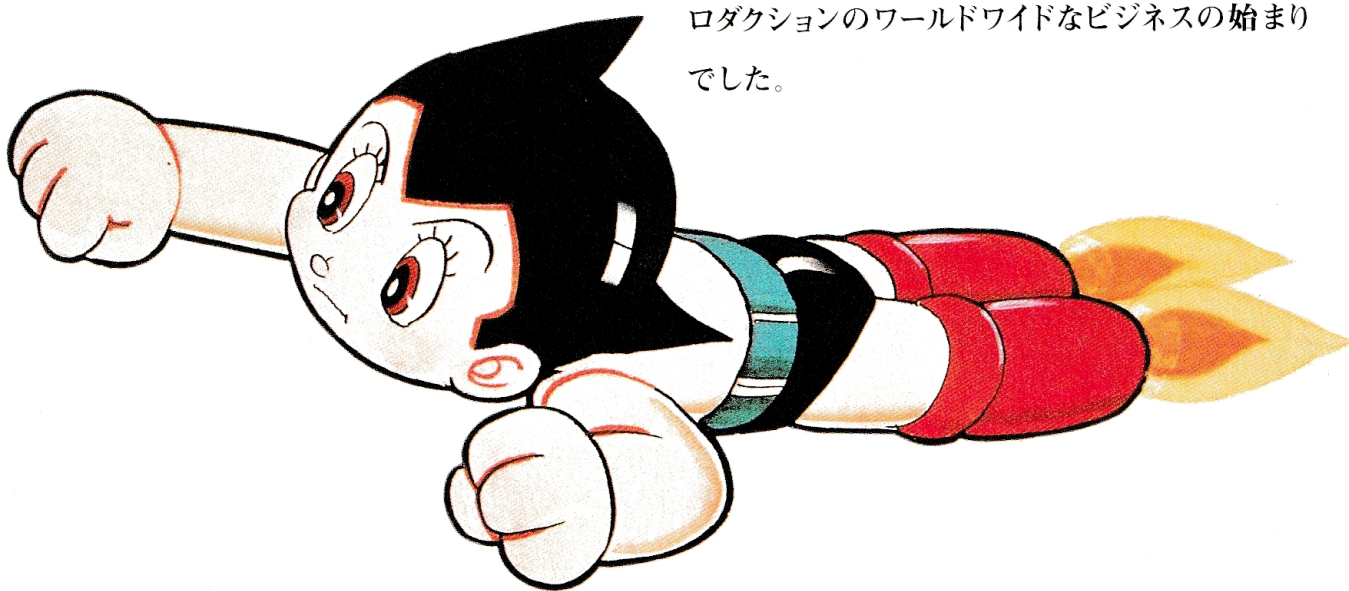
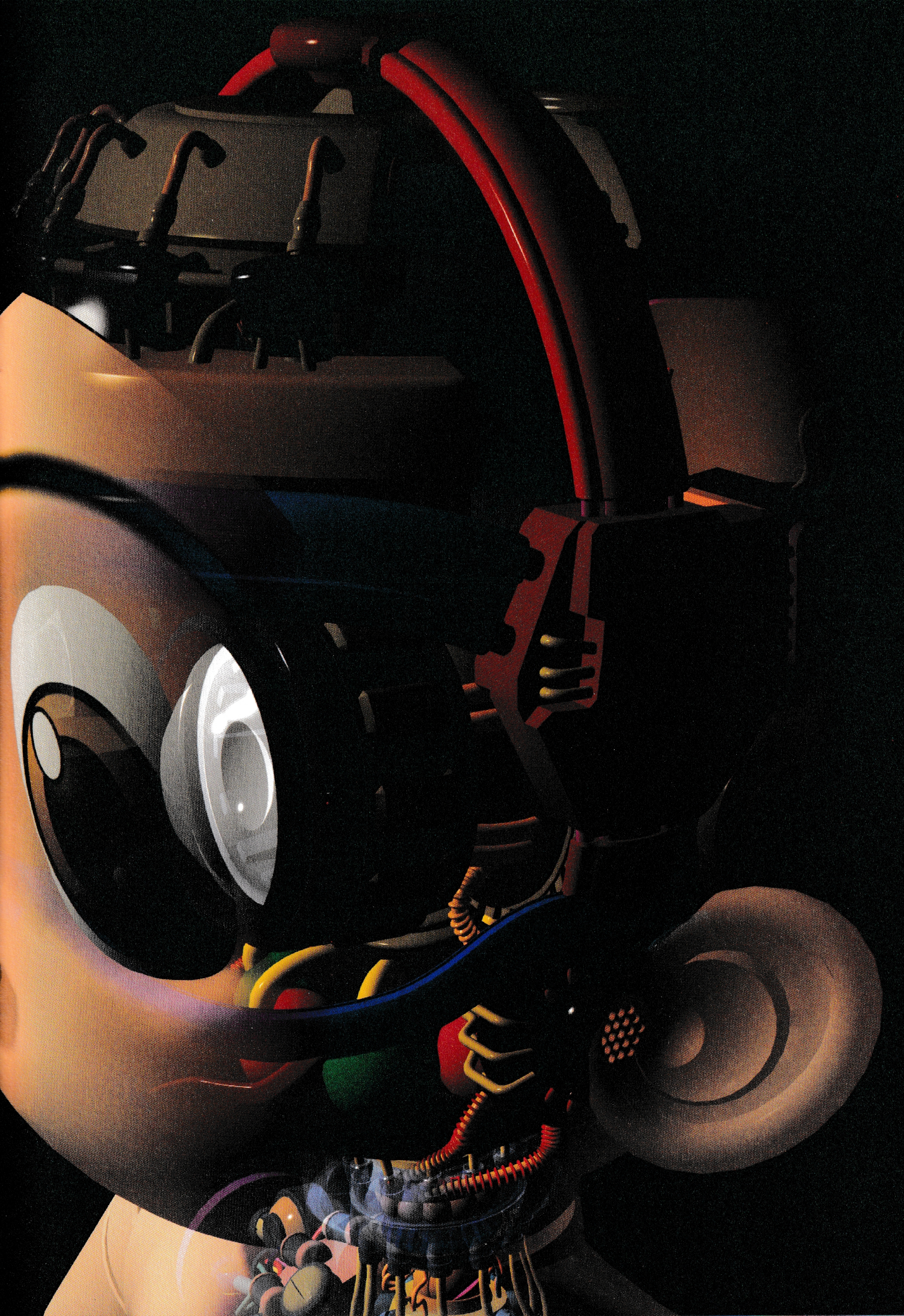
アセチレン・ランプ

ランプと並ぶ初期
作品からの悪役スター。
いつも歯をむき出して
下卑た笑いをしている。
ずるがしこい
サギ師などをやらせると
右に出るものなし。

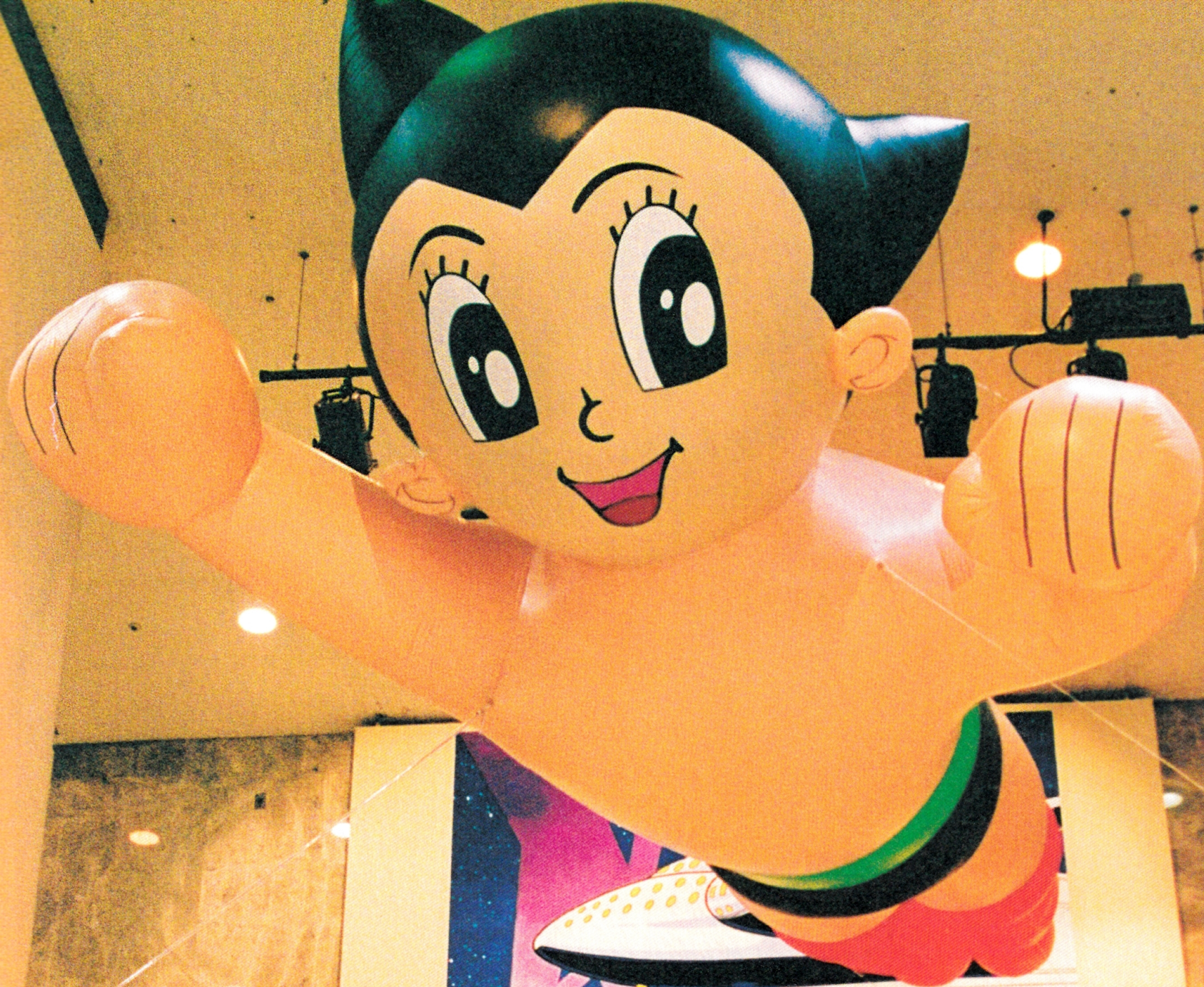
ハム・エッグ

World Wide Business Division

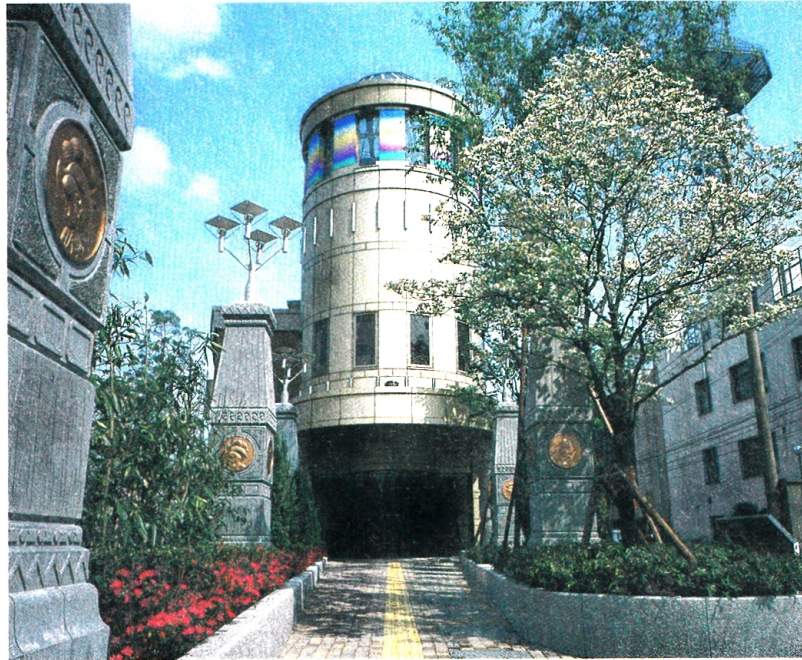
日本から世界へ
マンガを通して、アニメーションに託して
地球の子どもたちの夢を広げる
ワールドワイドな展開も私たちの仕事です。

国産初のテレビアニメーション「鉄腕アトム」は日本で放送された8カ月後、アメリカのNBCテレビで「アストロ・ボーイ」の名で放映され、大きな話題となりました。さらにイギリス、フランス、ドイツ、オーストラリア、台湾、香港、タイ、フィリピン、中国など各国でもテレビ放映。まさに地球的な広がりで知られるようになった日本最初のアニメーションでした。これが私たち手塚プロダクションのワールドワイドなビジネスの始まりでした。

現在も広く海外の出版社やTV局と出版や放送契約を結び、ワールドワイドなジョイントビジネスを行っています。中国の北京を拠点にしたアニメーションづくりもその一つです。
手塚治虫は他界する直前まで海外を訪問し、政治や経済の交流だけでは決して得られない相互理解を、マンガやアニメーションを通じ深めるため、積極的な交流を行っていました。
私たち手塚プロダクションは、全世界の子どもたちに手塚治虫の世界を伝え知ってもらうために海外事業部門を展開。マンガ文化、アニメーション文化のさらなる発展をめざし、多くの国々でコンベンションや講演を行うなど、国際交流を積極的に行っています。

手塚治虫の世界を立体化。その夢や希望をカタチに表現。私たちはイベントをトータルで手がけそして、アミューズメントの世界をひらきます。

私たちは私たちが持っている膨大な素材を軸としてこれまで全国でさまざなイベントや展覧会を手がけてきました。その企画・運営のノウハウは展示会から各種博物館、美術館、記念館に至るまでトータルなプロデュースとして活かされています。それは、手塚治虫が一枚の紙、一本のペンで描きはじめた夢や希望を、立体的な三次元空間として提案することであり、さらに未来へ向かっての四次元の世界へ大きく広げることだと信じるからです。
手塚プロダクションは、これからも豊富なエンターティメント・ノウハウをデータベースとして、私たちならではの世界を表現していきます。
2003年は鉄腕アトムの生まれた年です。21世紀の子どもたちが果てしない、楽しい夢を持てるような明るい未来の証しを、映像だけでなく手塚治虫の心を具現化することで提供していく。それが私たちの仕事です。

●手塚治虫ワールド
手塚治虫の思想と哲学を基盤に、文化と自然の豊な調和をテーマとするまったく新しいタイプの大型テーマパーク“手塚治虫ワールド”。あらゆる年代の人が楽しめるエンターティメント空間として訪れる人はもちろん、この事業に携わるすべての人々にやさしさや思いやり、そして楽しい人生を送るための歓びを届けたいと考えています。手塚作品に込められている手塚哲学こそ21世紀の子どもたちに必要だと考えています。アトム誕生の年である2003年のオープンを目標にプロジェクトが進められています。

手塚治虫展
過去と未来のイメージ
8月3日[木]・・・9月3日[日]
伊勢丹美術館 [新宿店・新館8階]
水曜日休館／閉館午後7時30分（最終日のみ閉館5時）
入場締切は閉館30分前
主催：手塚プロダクション／朝日新聞社
協賛：安田生命保険相互会社
入場料 一般900円（700円）高・大学生700円（500円）
小・中学生400円（200円）

Culture Division

さまざまな文化事業。

●手塚治虫記念館

手塚治虫記念館は、1994年4月、手塚治虫が少年時代を過ごしたゆかりの地、兵庫県宝塚市に誕生しました。
この記念館は手塚治虫が終生訴えつづけてきた"自然を愛する心、生命の尊さ"をテーマに宝塚市の公共施設として完成しました。ここには手塚治虫が全生涯をかけ愛しつづけたマンガやアニメーションが一堂に集められています。ここから発信される手塚治虫のメッセージを受け、子どもたちの夢は、やがて大きく膨らんでいくことでしょう。
この記念館は手塚治虫のメモリアル的なものにとどまらず、海外の人々との文化交流などをはじめ生きた記念館として企画・運営されています。

●手塚治虫文化賞

1997年、手塚治虫が日本のマンガの発展に尽くした業績を記念して、朝日新聞社主催のもとに手塚治虫文化賞が創設されました。その趣旨は、今日、日本マンガは国際的にも日本を代表する文化の一つとして注目を集めており、マンガ文化が手塚治虫の志を引き継ぎ、21世紀へ向けさらに発展することを願って制定されたものです。選考は、前年に出版されたマンガ単行本の中からマンガ家や作家、評論家、文化人などで構成された選考委員会の審査と投票により選ばれ、1年に1度マンガ大賞と優秀賞が贈られています。さらに日本マンガの発展に寄与する活動や業績などを顕彰し、特別賞が授与されるというものです。

●本社

東京都心とは思えない恵まれた環境、静かな住宅街に位置します。
ここが私たち手塚プロダクションの情報発信基地です。
出版事業、キャラクター事業、イベントやプランニング事業、
そしてCG開発事業などの各セクションが置かれています。
ショールーム･映写室やプレゼンテーションルーム、
ミーティングルームなどもあり、
内外の関係者との打ち合わせの場でもあります。

ロビー

会議室

ミーティング風景

出版事業部

●スタジオ

私たちのモノづくり、アニメーションづくりの場です。
プロデュース、演出、制作など各セクションが置かれています。
手塚が愛したハンドクラフトの要素から最新デジタル画像処理まで
モノづくりの熱気に満ちています。

大井スタジオ

第2スタジオ

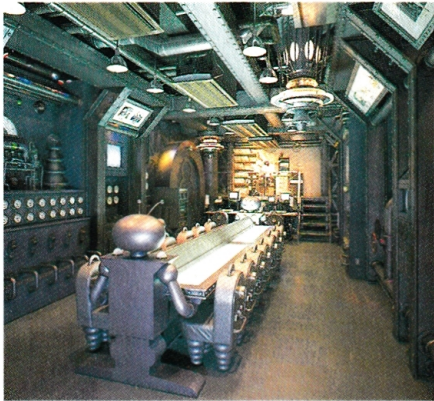
手塚治虫仕事場(保存)

エントランス

制作風景

手塚プロダクションだからできること。
それは、手塚作品を偉大なる財産とするクリエイティブ・ワーク。
夢見る人に夢をおくる、私たちは夢工房です。

手塚治虫記念館

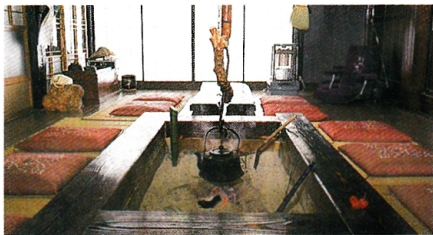
●手塚治虫記念館
手塚治虫が少年時代より約20年過ごした
思い出の地
宝塚市の協力により1994年完成。
資料展示だけでなく
来場者参加型のミュージアムです。
年間イベントのプランニング、
ショップの運営なども手がけています。

北京スタジオ

●北京写楽美術芸術品有限公司
アニメーションの制作を軸に広く
アジアに向けた発信の場と
考えております。

手塚治虫ワールド開設準備室

●手塚治虫ワールド開設準備室
（テーマパーク）
新宿副都心に設けられたオフィスは、
手塚治虫ワールド建設に向けさまざまな
プランニングとミーティングが
行われています。

手塚山荘

●手塚山荘
自然豊かな群馬県新治村にあるゲストハウス。
日本の古い農家をそのままに残した内部は
200名収容できる広さです。
スタッフの厚生施設としても利用されています。

●マンガ事業
マンガの企画および制作。

●デザイン事業
商業デザインの企画および制作。

●映像事業
映像全般の企画および制作。

●イベント事業
イベント等の企画および制作。

●出版事業
版権業務、出版の営業および販売。

●音楽事業
レコード原盤および楽譜の企画、制作、出版。

●キャラクター事業
①文房具、鞄、袋物、小間物
②玩具、菓子、清涼飲料水
③靴、履物、靴下
④荒物、雑貨、洋品雑貨
⑤娯楽用具、運動具、乳児・子供用乗物
⑥音響機器、ゲーム用電子応用機器
⑦陶磁器、ガラス器
⑧事務用機器、教材、育児用品等キャラクター
ライセンス商品の企画、制作、販売。

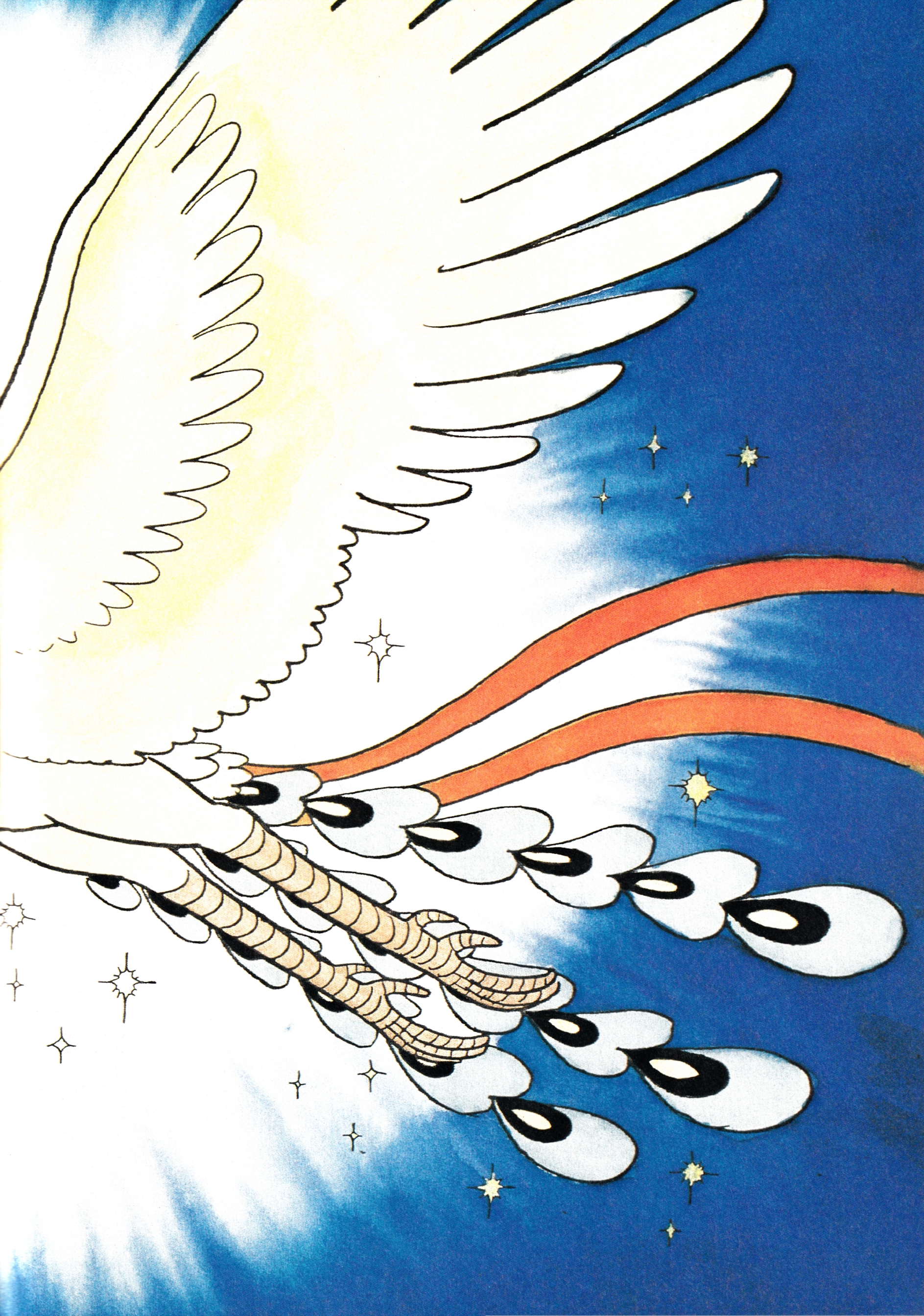
●プロデュース事業
各種展示会・展覧会、博覧会、各種博物館・美術館、
記念館等の企画・設計施工及び運営。

●CG、ニューメディア事業
ゲームソフトウェアほか各種ソフトウェアの制作。

◎ファンクラブの活動支援
手塚ファンクラブの運営およびサポート。
連絡先：埼玉県新座市野火止4丁目4番14号
048(481)7774

株式会社手塚プロダクション
本社：〒169-0075 東京都新宿区高田馬場4丁目32番11号
TEL 03(3371)6411(代)　FAX 03(3371)6431
スタジオ：〒352-0011 埼玉県新座市野火止4丁目4番14号
TEL 048(481)7777　FAX 048(481)7788

■役員
代表取締役　松谷孝征
取締役　手塚悦子
取締役　手塚　眞
取締役　葛西健蔵
監査役　樽井善一

■概要
創立：1968年(昭和43年)1月23日
資本金：20.000.000円(1998年現在)
ホームページ　http://www.tezuka.co.jp

手塚治虫の膨大な作品は、その時代その時代に作品に触れ楽しんだ人々はもちろん、これから21世紀に生きる未来人たる子どもたちへ向けたメッセージでもあります。何十年かのちに、宇宙ステーションや月面のコロニーで誕生した子どもたちは、眼下の地球に生きる動物も植物もみんな人間と同じように生を受けまっとうし子孫を生み続けていく生命体だということを、まっすぐに受けとめられるようになるでしょう。そして、国境を超え、人種も民族も宗教も問わないグローバルな世界観を身につけることでしょう。

私たち手塚プロダクションはさまざまな事業を通してそれを伝え続けることが使命のひとつであると考えています。人が人のことや地球のこと、世界のことを少しでも思ったりするとき、そこに、手塚治虫はたしかに生きています。これからも、ずっと。

株式会社手塚プロダクション